



国土交通省近畿地方整備局
Kinki Regional Development Bureau
Ministry of Land Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局
京都国道事務所

資料配布

配 布 日 時

平成 24 年 6 月 29 日
14 : 00

件

名

京都第二外環状道路^{にそと}関連でゲンジボタル育成支援の取り組み
～ 約2年半の繁殖活動を経て小泉川へカワニナを戻します ～

概

要

○ 京都第二外環状道路に関連した小泉川付替工事（完成済）に伴い、付替前の小泉川に生息していたカワニナ（※1）を、仮移設地で人工飼育をはじめてから約2年半が経過しました。

※1 ゲンジボタルの幼虫の餌となる巻貝

○ この度、推定約7万匹に増えたカワニナ等の生物を、市民団体の皆様と協働で小泉川に戻します。

日 時 : 平成24年7月3日（火）9:30開始

場 所 : 長岡京市奥海印寺西代地区

【報道関係者の皆様へ】

取材希望ございましたら直接会場にお越し下さい。事前申込は不要です。

なお、会場付近が工事施工中につき、今回は一般の方々を対象にした見学会形式ではありません。

取 扱 い

配 布 場 所

京都府政記者室

問い合わせ先

国土交通省 京都国道事務所 TEL : 075-351-3300（代表）

副 所 長 西本 信弘（内204）

建 設 専 門 官 荒谷 芳博（内403）

～ 約2年半の繁殖活動を経て小泉川へカワニナを放流します ～

『にそと』に関連した小泉川付替工事（完成済）に伴い、付替前の小泉川に生息していたカワニナ（※1）を、仮移設地で人工飼育を始めてから約2年半が経過しました。

この度、推定約7万匹（※2）に増えたカワニナ等の生物を、地元市民団体の皆様と協働で小泉川に戻します。

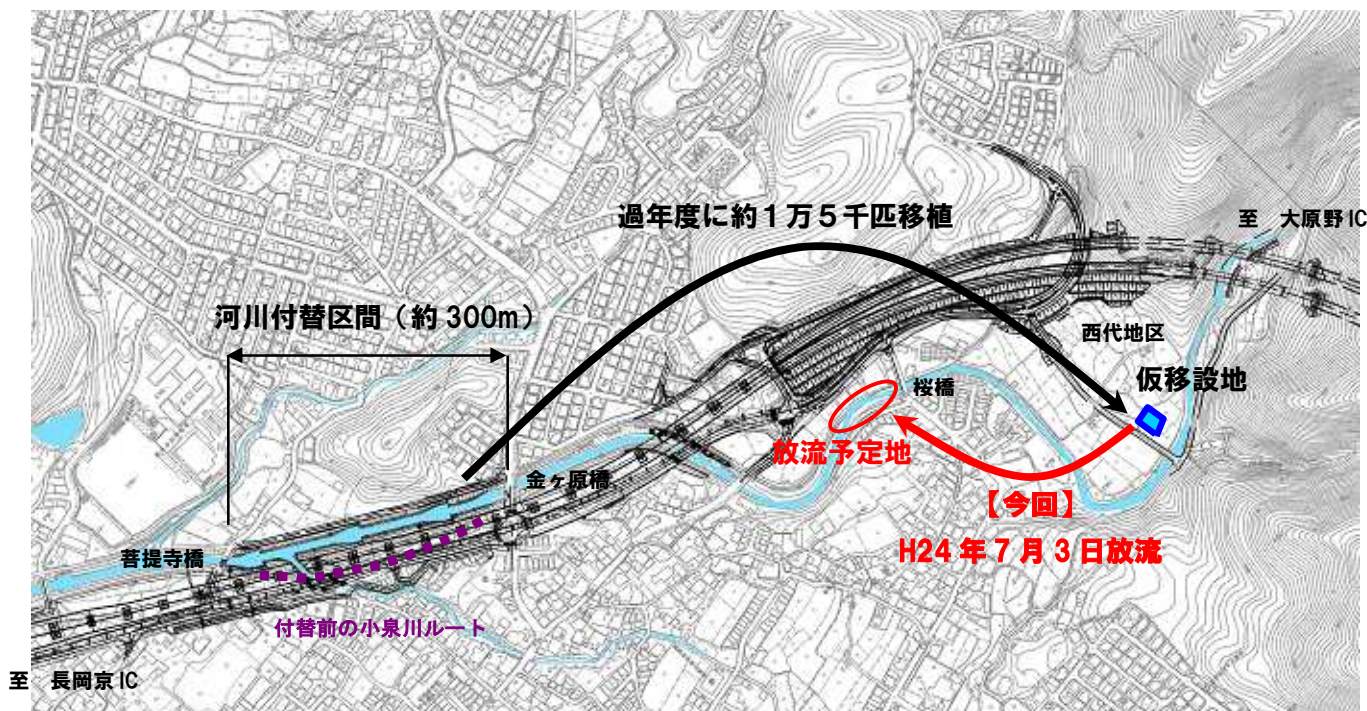
※1 ゲンジボタルの幼虫の餌となる巻き貝

※2 コドラート（区画）調査により確認した個体数を基に面積を乗じて推定

1. 実施主体： 国土交通省京都国道事務所、長岡京市、
地元市民団体（ゲンジボタルを育てる会、乙訓の自然を守る会）等
計 約20名想定

2. 日 時： 平成24年7月3日（火） 9：30開始予定
（荒天による河川水位上昇の場合は5日（木）に延期予定）

3. 場 所： 長岡京市おくかいんじにしんだい奥海印寺西代地先（仮移植地：捕獲作業場所）



参 考

平成20年11月	付替工事着手	
平成21年11月	付替前の小泉川に生息しているカワニナを仮移植	【1回目】
平成23年 1月	〃	【2回目】
平成23年 5月	付替工事完了（通水開始(5/28)）	
平成24年 7月	カワニナ小泉川放流	【今 回】
(H21.11 から約2年半経過)		

■仮移設地（拡大）



【参 考】仮移設地で確認した生物 (H24 年 5 月調査)

	No	目名	科名	種名	数
底 生 物	1	ウスムシ目	Dugesiidae	ナミウスムシ	5
	2	ニナ目	カワニナ科	カワニナ	約7万
	3	モノアラガイ目	モノアラガイ科	ヒメモノアラガイ	2
	4		サカマキガイ科	サカマキガイ	4
	5	マイマイ目	オカモノアラガイ科	ナガオカモノアラガイ	4
	6	ナガミス目	イトミス科	イトミス科の一種	2
	7	咽蛭目	イシビル科	イシビル科の一種	2
	8	ワラジムシ目	ミスムシ科	ミスムシ	100
	9	エビ目	ヌマエビ科	ミナミヌマエビ	50
	10	カゲロウ目	コカゲロウ科	コカゲロウ科の一種	10
	11	トンボ目	ヤンマ科	カトリヤンマ	2
	12		トンボ科	ショウジョウトンボ	1
	13			シオカラトンボ	1
	14	カメシ目	アメンボ科	ヒメアメンボ	1
	15		マツモムシ科	マツモムシ	1
	16		マルミスムシ科	マルミスムシ	5
	17	トビケラ目	ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	2
	18		ホソバトビケラ科	ホソバトビケラ	1
	19		フヒゲトビケラ科	フヒゲトビケラ科の一種	3
魚 類	20	スズキ目	ハゼ科	ドンコ	1
両生類	21	サンショウウオ目	イモリ科	アカハライモリ	1
計		14目	20科	21種	

